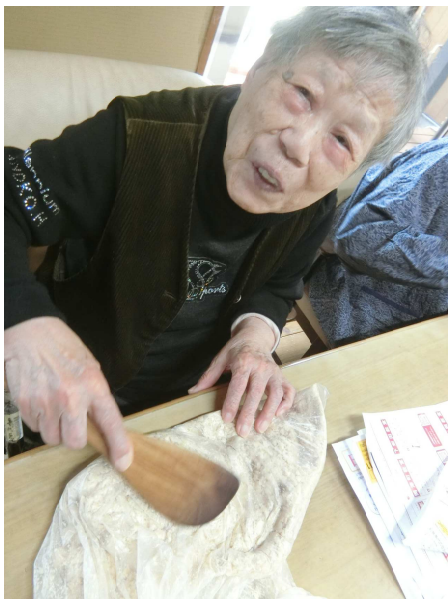


## お味噌作り

〒244-0002横浜市塚区矢部町125  
 電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308  
 E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>  
 発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

毎年恒例のお味噌作り、今年もご利用の皆様と一緒に行いました～近年使用している糀は、横浜の瀬谷にある川口糀店の米糀で、境内にあるこより堂カフェで使用しているお味噌も川口糀店のものだとの事です。  
 大豆をつぶすのはご利用者の手作業も兼ねて行っているので、ブレンダーなどの機械は使用しません。指で一粒ずつ潰す方もいれば、ヘラや麺棒を使う方もいて、皆さんそれぞれのスタイルでお豆を潰してもらっています。潰した大豆と糀・塩を混ぜ合わせお団子を作り、樽に投げ入れ、ワイワイがやがやしなからあつという間にお味噌作りの作業終了です～出来上がりが早くも待ち遠しいです！



## ご家族交流会のお知らせ

デイサービスご利用のご家族の皆様を対象としたご家族交流会を下記日程にて開催いたします。今回は4月8日・お花祭り当日の開催となります。日頃の介護の苦勞話や介護の情報交換等、ご家族同士の交流の場としてご活用いただければと思います。

内容は以下の予定です。

13:00～ 歓談・情報交換(デイサービスにて・デイ利用ご家族様対象)

13:30～ 琉球舞踊鑑賞(本堂にて)

14:00～ お花まつり法要(本堂にて)

※琉球舞踊・お花まつり法要はどなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください。

開催日時 令和6年4月8日(月)13時00分～

参加方法 参加ご希望の方はデーサービス職員までお声掛けください。

宜しく願いたします。

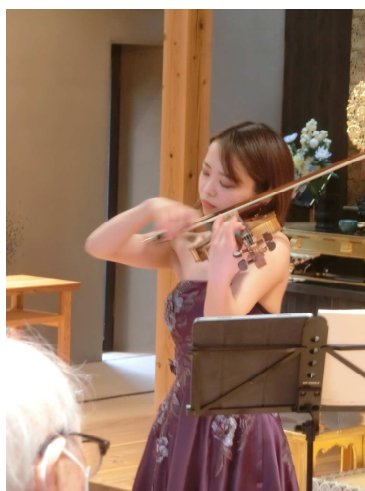


## バイオリン演奏会

3/5元デスタッフの みずきりょうさんによるバイオリン演奏会が本堂にて開催されました。

デイご利用の皆様やご家族の皆様、ご門徒様、こより堂カフェご利用のお客様など、30名以上の多くの方々にお越しいただきました。

コンサートの楽曲はクラシックから映画音楽・流行歌・唱歌まで幅広いジャンルの選曲で、皆様とても喜ばれていました。みずきさん、ご来場の皆様ありがとうございました。



## 編集後記

3月の初めに、3回目の能登に行って来ました。1.2回目は炊き出しでしたが、今回はお寺のお掃除でした。海の目の前の高台の大きなお寺で、客間にご近所のお年寄りの方がベットも持ち込んだり、大勢の方が1ヶ月くらい避難されていたそうです。最初は肩を寄せ合って避難していても、不便な集団生活が続くと、段々と不平不満がご住職や坊守さんに向けられたそうです。そんな中、ご住職や坊守さんは、心に何本もナイフを刺された気分になりながら避難生活を送っていて、精神的に限界を超えていました。私たちが伺った時は、全員2次避難場所か自宅に移られた後で、避難された人はいませんでした。お掃除に本山から派遣されたボランティアが、5人くらいで、5日ほど入りました。地震で亡くなられた方のお骨が安置されている本堂のお掃除は、緊張感がありました。倒れ落ちた仏具を綺麗に整えたり、壊れた扉から鳥が入りこんで、方々に鳥のフンが落ちていたのを除いたり、畳は拭いても拭いても汚れが取れず、5回通り拭きました。作業が終わった最後の日に、本堂を見渡すと、なんだか空気まで綺麗になった気がしました。翌日は、本堂に安置しているお骨の方の49日法要とお聞きしていたので、これで何とか間に合いましたねと話した後、気がついたら本堂の前は雪が積もっていました。それから、参道の雪かきをしましたが、どんどん降ってくる雪に、私たちが、金沢まで山を超えて帰るかを坊守さんが心配され、後ろ髪をひかれながら、作業を終了しました。

今回、お寺に大勢の方が避難して来た事で、色々な方の嫌な部分や自分の汚い所に気づき、落ち込んでいると言われた坊守さんでしたが、「本願寺さんのお陰で元の本堂に戻してもらえて、本当に感謝しています」と、何度もお礼を言われて頭を下げられました。住職と、信慈と若坊守で、3/10から能登に入ります。微力ながら些細な事でもお手伝いしたいと思っています。なもあみだぶつ